



体験レポート

果物をこよなく愛する私は、深川がフルーツ狩りのメッカだと聞き、早速秋のフルーツ狩りサイクリングへと出向きました。スタートし国道を右に曲がると正面にそびえる音江山地、いきなり登りはじめです。斜度は3~4%、マイペー

スで登ればそれほどきつくはありません。3kmほど登り高速道路下のトンネルを抜けると「アップルファーム小森」のリング型看板、一軒目の目的地「小森園芸」です。入園料500円を払い早速ぶどう狩り。入園料には2房分のぶどうが含まれているのでそれをペロリ。小森園芸を過ぎるとコースは下り基調、山沿いのコースを軽快に進み、トロ峠に向かう

坂を右に曲がると間もなく「藤谷果樹園」に到着。こちらではもぎとりリングが1個100円から。真っ赤に熟した大き目のりんごを2個もぎ取りペロリ。その後は下り基調の農道をのんびり走ってゴール。音江山麓を走るこのコースは果樹園の宝庫。今日は2軒でしたが、登りを鍛えたと、さらなるハシゴが楽しめます!

みどころ情報

🍴① めくもりの里 ほっと館・ふあーむ まあぶ'sキッチン

- 所在地:深川市音江町字向陽100-1
- お問合せ:0164-25-2442
- 営業時間:11:00~15:00
土日祝 11:00~16:00
- 休業日:月曜日
- 地場産原材料や黒米「きたのむらさき」を使ったメニューを提供するレストランです。2011年2月に岩見沢で行われた「バーガーグランプリ」で優勝した「黒米バーガー」が人気。ふかがわ産農産物販売・特産品販売も行っています。



🍴② マザーズカントリー

- 所在地:深川市音江町字音江777
- お問合せ:0164-26-3939
- 営業時間:11:30~21:00
- 休業日:火曜日(祝日は営業し、翌水曜代休)
- 市内を一望できる小高い丘に建つ聖マゲレット教会に隣接するレストラン。広い出窓からの眺めとシェフ自慢のスパゲティメニューが人気です。「気まぐれシェフのお魚ランチ」「ハンバーグステーキと大海老のフライの盛り合わせ」がとてもおいしいと評判。



🍴③ クレアドルシェ ^{とき} 季の窓

- 所在地:深川市音江町字音江777
- お問合せ:0164-26-3200
- 営業時間:10:00~18:00
- 休業日:不定休
- 空知平野を望むイルムケップ山麓の丘の上、緑豊かな大自然に囲まれたイルムの丘 聖マゲレット教会の敷地内にあるスイーツショップ。辺りには果樹園とカラマツ林が広がり、晴れた日には空知平野が目の前に広がる贅沢な四季折々の景色を楽しめます。家族と恋人と友人と集い、語らうことができる居心地いい空間です。



🏊④ イルムの郷 アグリ工房まあぶ

- 所在地:深川市音江町音江600
- お問合せ:0164-26-3333
- 営業時間:日帰り入浴 9:00~22:00
- 休業日:年2回(4月、10月の各3日間)
- 入浴料:大人600円 小人300円
- 「アグリ工房まあぶ」は深川市にある都市農村交流センターです。フランス料理を中心に深川の旬の新鮮農産物が楽しめるレストランや温泉・コテージなどの設備が充実。またアイスクリームづくり、パンづくり、木工クラフトなど様々な体験メニューが楽しめるのも魅力です。



🏕️⑤ まあぶオートキャンプ場

- 所在地:深川市音江町字音江459-1
- お問合せ:0164-26-3000
- 営業期間:5月~10月末(コテージ通年)
- 利用料:入場料 大人500円 小人250円(7月、8月、祝前日以外は平日入場料半額)
- 他施設利用料金は別途
- 音江山麓のすそ野に広がる緑豊かな丘陵地にあって、背後に音江山、正面には雄大な石狩川と深川市街地が一望できるすばらしい環境にあります。「アグリ工房まあぶ」の近隣。カーサイト・フリーテントサイト・コテージなどがあり、様々なスタイルのキャンプが楽しめます。また「手ぶらプラン」「バーベキューセットプラン」があり、手軽な装備で利用できるのも魅力です。



🏠⑥ 道の駅 ライスランドふかがわ

- 所在地:深川市音江町字広里59-7
- お問合せ:0164-26-3636
- 営業時間:9:00~19:00
- レストラン:11:00~21:00(12月~3月 11:00~20:00)
- 休業日:12/31~1/2
- 国道12号と233号の交差点に立地。見て、体験して、味わって...全館「お米」がテーマの道の駅。「アグリ工房まあぶ」やオートキャンプ場等の施設への入口になっており、一息つくのに便利な場所です。名産品の深川の道の駅弁「深川そばめし」もここで味わえます。



深川名産 ウロコダンゴ

■「ダンゴ」の名称ですが、丸い形ではなく、三角形になっている。留萌でニシン漁が盛んな頃、深川駅に到着する貨物列車はニシンのウロコだらけでした。ダンゴの形が三角形のウロコ型なので、命名されたのがウロコダンゴです。蒸したダンゴの一種で、もちもちとして柔らかく、昔懐かしいほのかな甘さが後を引きまします。JR深川駅の売店の他、道の駅「ライスランドふかがわ」、道央道砂川ISA売店、札幌市の丸札幌店でも購入できます。

■お問合せ:ウロコダンゴ本舗:0164-23-2660



空知のゆるキャラ情報

”怖い”メロンと”キモい”メロン

怖いメロン、、、”メロン熊”

夕張にしか生息しないという奇妙な姿のメロン熊。なぜこのような姿になり、凶暴化してしまったのかは未だに謎。テレビなどで紹介され今や全国でも有名なご当地キャラとしての地位を確立しています。メロン熊が運営する「恐怖のメロン熊ブログ」は恐怖あり笑いあり感動ありのブログとなっております。ぜひ見てください。

■お問合せ:北海道物産センター夕張店 0123-58-3331



キモいメロン、、、”妖怪メロッキモ”

ボッサボサの頭に飛び出た目、ニヤリと微笑む大きな口。赤平市茂尻のメロン畑に突如として現れた妖怪メロッキモ。発見した農家の人も当初は驚いたが、仕方なく育てているうちに今ではメロメロなんだとか。携帯ストラップやTシャツ等のグッズも販売され、その恐ろしい姿から魔除けの効果も抜群ということで今ひとりにブームを巻き起こしています。

■お問合せ:茂尻産株式会社 0125-32-2452

